

施設会員代表者 様

一般社団法人日本精神科看護協会
三重県支部長 永戸 孝治

(公印省略)

2024年度三重県支部看護研究発表会結果報告

謹啓 時下 ますます御清栄の事とお喜び申し上げます。
 平素より日精看三重県支部の活動に対して、多大な御理解・御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
 さてこのたび、2024年度三重県支部看護研究発表会につきまして、講評及び三重県支部教育部の厳選な評価をしたところ、下記の6題を優秀論文として全国大会に推薦することとなりましたので、皆様に報告いたします。

記

第2席	入院ごとに暴力を繰り返す統合失調症患者の看護 ～特性を考慮し怒りを攻撃的行動へ結びつけない関わり～ 社会医療法人居仁会 総合心療センターひなが ○小辻 愛佳 杉浦 進一
第3席	多飲症患者の制限緩和への取り組み ～申告飲水を実践して～ J A 三重厚生連鈴鹿厚生病院 ○村上 優太
第5席	退院調整ツール作成・導入による効果 ～退院調整のスキル向上にむけた取り組み～ 医療法人久居病院 ○谷 亜由美
第6席	認知症治療病棟における転倒・転落の実態調査 J A 三重厚生連鈴鹿厚生病院 ○大河原 ちひろ
第7席	認知症治療病棟スタッフの心理的ストレスの軽減効果 ～バリデーションの考え方を学んで～ 三重県立こころの医療センター ○江嶋 龍太 田中 徹 藤田 久美子
第11席	慢性期療養病棟における代理行為の在り方について ～必要最小限の代理行為をめざして～ 医療法人久居病院 ○池上 恵里子

研究者氏名は発表者のみ記入しております。また ○印 は、発表者の意味となります。

以上